

CBI Course Design

Activity 1. Unit Organization

Unit Title: たべもの	対象Level: 2	この内容を選んだ理由：日じよ生活にひつようです。
Goals: 食べ物としょくせいかつとしゅうかんの勉強。		
Objectives: Upon completion of the unit, students will be able to:		
Final Assessment Task: ポートフォリオ：ルブリックでさいてんします。		
Topic 1: 食べ物の名前 Topic 2: しょくじのしゅうかん Topic 3: 食べ物のせんたく		

Activity 2. Activity Design

今日持ってきた教材を使って日本語と内容を教えられるアクティビティを作る。

Step 1. Identify objectives for Topic 1

Topic: 生徒たちは食べ物の名前をならいます。
Material: 食べ物のモデル、または写真を使います。Graphic organizer (venn diagram)
Language Objectives (vocabulary, grammar, function): Students will be able to: 会話で食べ物の単語をつかいます。～より。。。～のほうがをつかって、日本とアメリカのひかくができます。場所の名前、と動詞：たべる、のむ、つかう
Content Objectives (subject knowledge, cultural knowledge): Students will be able to: 主食と農業の関係を考えて、はっぴょうします。

島国だから、魚よく食べます。 地理と食習慣の関係を考えて話します。

Step 2. Plan sample activities

	Activity	Standards	Critical Thinking
Pre-	ビデオとパワーポイントと本とか雑誌を生徒に見せます。先生は生徒に質問します。生徒たちはイマジン	LOTE Standards IV, & VII ; connections (kankei)	生徒は日本の地理を考えれば、何の食べ物を食べるのでしょうか？ なぜでしょうか？ Knowledge; Comprehension
Main	2. 生徒たちはまわりにゲームのワークステーションをします。A. 二つの食べ物についての絵をくらべます。B. 生徒が数学を使って、さいころを作ります。さいころで、食べ物の絵を書きます。さいころを投げて、文を作ります。	Communication; culture; comparison;	Analysis; (Comprehension)
Post-	生徒たちがアメリカと日本の料理を食べながら、1. venn diagram を書き込みます。それから、発表します。	Comparison (hikaku); culture (bunka); communication (tsuushin) ;	Venn diagram (Analysis)

Step 3. Now, let's develop your classroom activities!

a.Pre-Activity

b.Main Activity

c.Post-Activity